

■ 曾景充 书 ■

魏體千字文

J292.23

529105

5



魏體千字文

曾憲志
自題



广东旅游出版社

一、...
 二、...
 三、...
 四、...
 五、...
 六、...
 七、...
 八、...
 九、...
 十、...
 十一、...
 十二、...
 十三、...
 十四、...
 十五、...
 十六、...
 十七、...
 十八、...
 十九、...
 二十、...
 二十一、...
 二十二、...
 二十三、...
 二十四、...
 二十五、...
 二十六、...
 二十七、...
 二十八、...
 二十九、...
 三十、...
 三十一、...
 三十二、...
 三十三、...
 三十四、...
 三十五、...
 三十六、...
 三十七、...
 三十八、...
 三十九、...
 四十、...
 四十一、...
 四十二、...
 四十三、...
 四十四、...
 四十五、...
 四十六、...
 四十七、...
 四十八、...
 四十九、...
 五十、...
 五十一、...
 五十二、...
 五十三、...
 五十四、...
 五十五、...
 五十六、...
 五十七、...
 五十八、...
 五十九、...
 六十、...
 六十一、...
 六十二、...
 六十三、...
 六十四、...
 六十五、...
 六十六、...
 六十七、...
 六十八、...
 六十九、...
 七十、...
 七十一、...
 七十二、...
 七十三、...
 七十四、...
 七十五、...
 七十六、...
 七十七、...
 七十八、...
 七十九、...
 八十、...
 八十一、...
 八十二、...
 八十三、...
 八十四、...
 八十五、...
 八十六、...
 八十七、...
 八十八、...
 八十九、...
 九十、...
 九十一、...
 九十二、...
 九十三、...
 九十四、...
 九十五、...
 九十六、...
 九十七、...
 九十八、...
 九十九、...
 一百、...

魏体千字文

曾景充书·魏锦光译文

广东旅游出版社出版发行

(广州环市东路淘金坑42—43号)

广东省新华书店经销

广东新华印刷厂印刷

787×1092毫米 16开本 4.75印张

1988年9月第1版 1988年9月第1次印刷

印数：1—14,000册

书号：ISBN 7-80521 049-7/G·19

定价：2.30元



曾景充近照

前言

《千字文》内容渊博，知识丰富，本书附有白话译文，方便阅读。历代书家又因其千字无一相同，每写之以令书艺传世。

曾景充先生精研魏碑，功力深厚，此册《魏体千字文》是其笔畅墨酣的盛年力作，用笔苍劲精熟，极尽方圆、虚实、流涩之妙，尤其可贵者，是以作真如草之势去挥写沉整方正的碑字，竟能达于法意娴熟得心应手的境地；结字则在端严整肃之中，仪态万千，险夷相济，深得《张猛龙碑》（特别是碑阴）之险劲峻峭；兼具《爨龙颜碑》及北魏墓志神品的高浑隽永；又有《石门铭》、《霍扬碑》的奔逸奇宕，复以《张玄墓志》的端严典雅立其体格，加之《嵩高灵庙碑》的凝重朴茂，以坚其质，擅能《邕



曾景充先生照

《文公碑》的壮和敦厚以显其神，是以取精用宏，集魏碑众长而熔冶提炼，美其形，活其笔，把方正、严整、粗犷的碑体写美写活，创为独特的风格，体现壮美的时代感。因而具有较高的艺术和实用的价值，既可作为临习魏碑的良好范本，又可作为书艺研究不可多得的鉴赏佳品。

曾先生有志于弘扬碑学，奋力著作，此册印行，必将在普及、提高和振兴碑学方面，起到前导的作用。

曾先生著述除本书外，还有《行书要法》、《曾景充钢笔书》，以及较大型的、即将印行的《魏碑书法》。曾氏还致力书法教育，广植桃李。

曾先生是著名的中年书法家，中国书法家协会会员，广东书协理事，广东美协会员，广州市文史馆名誉馆员。

天 地 玄 黃 宇
宙 洪 荒 日 月
盈 昃 辰 宿 列

張寒來暑往
秋收冬藏
餘成歲律呂

調陽雲騰致
雨露結為霜
金生麗水王

出 巨 充
崐 關 果
岡 珠 珍
劍 稱 李
號 夜 奈

菜重芥薑海
鹹河浞鱗潛
羽翔龍師火

帝始服
鳥制衣
官文裳
人字推
皇位乃

讓國有虞陶
唐弔民伐罪
周發殷湯坐

朝問道垂拱
平章敎育黎
首臣伏戎羌

遊 賓 在
通 歸 竹
壹 王 白
體 鳴 駒
率 鳳 食

場化被州木
賴及萬方蓋
此身長四大

五
常
恭
惟
鞠
養
豈
敢
毀
傷
女
慕
貞
潔
男

效才良知遇
必改得能莫
忘罔談彼短